

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	名古 玲央 / MIKI		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	7月の田町ファッションマート、2月の卒業制作ショー、そしてイベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショーの構成を指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある事、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で自分から気づき動ける人間になるために、学べる内容にします。							
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが表現でき、幅広い年齢の方に好まれるヘアメイクが出来るようになる。							
授業計画・内容								
第1週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)			第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)			
第2週	自己紹介(MIKI)			第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)			
第3週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)			第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)			
第4週	メイクのベース作り(MIKI)			第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)			
第5週	学内イベントに向けて必要事項決定(玲央)			第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第7週	学内イベントの反省点と改善点を話し合う(玲央)			第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第8週	ヘアアレンジ(MIKI)			第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第9週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)			第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第11週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)			第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第12週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第13週	ウォーキング復習(玲央)			第28週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第14週	トレンドメイク(MIKI)			第29週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第15週	ファッションショーの構成について(玲央)			第30週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価							
教科書教材など	定期試験は実施せずに、毎授業の出席状況、授業態度、イベントでの態度、ウォーキング、ポージングを考慮して成績を評価する。							
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成10年以上(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師10年以上(MIKI)				実務経験のある教員による授業科目			✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	イベントディレクション	学科名	ファッション			授業方法	実習
担当教員	岡本典子/多田晋平/難波亮太	学年・学期	1年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>ファッションショーの企画と構成デザインを実践で行うことで、行動力とスケジュール管理能力を養う。</p> <p>仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。</p>						
到達目標	<p>各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。</p> <p>イベントをスムーズに執り行うことができる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ファッションゼミ説明・オリエンテーション	第16週	ファッション企画準備①				
第2週	ファッションコレクション企画の構成説明	第17週	ファッション企画準備②				
第3週	業界研究①	第18週	音響編集				
第4週	業界研究②	第19週	ステージ構成決め				
第5週	アイテム研究①	第20週	ファッション企画準備③				
第6週	アイテム研究②	第21週	活動報告プレゼン				
第7週	アイテム研究プレゼン	第22週	ファッション企画準備④				
第8週	トレンド研究①	第23週	ファッション企画準備⑤				
第9週	トレンド研究②	第24週	ファッション企画準備⑥				
第10週	ファッション企画準備①	第25週	活動報告プレゼン				
第11週	ファッション企画準備②	第26週	ファッション企画準備⑦				
第12週	ファッション企画準備③	第27週	ファッション企画準備⑧				
第13週	ファッション企画準備④	第28週	ファッション企画準備⑨				
第14週	ファッション企画準備⑤	第29週	ファッション企画準備⑩				
第15週	企画発表	第30週	企画発表				
評価方法	出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションプロデュース/トレンド・商品論	学科名	ファッション			授業方法		実習	
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	1年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて行っていきます。								
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といったトータル的な成長を身につけるための授業。								
授業計画・内容									
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います						
評価方法	出席率と製作物で評価します。								
教科書教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。								
実務経験	アパレル営業・アパレルMD歴18年					実務経験のある教員による授業科目		✓	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッション色彩 I	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	丸山 真菜美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	◎色彩 色の性質、基本知識を理解し、演習課題によって色彩感覚を身につける。 ◎パーソナルカラー 似合う色の考え方、色の見分け方、色素の見方、似合う色の探し方などを理解する。 ○授業方法 プリント記入、カラーカードを使い配色づくり、過去問題を解くなど。						
到達目標	色彩感覚を身につけ、コーディネートして楽しむことができるようになる。 文部科学省後援色彩検定3級取得。 一般社団法人日本カラーコーディネーター協会色彩活用パーソナルカラー検定3級取得。						
授業計画・内容							
第1週	色のはたらき	第16週	似合う色を取り入れる				
第2週	光と色	第17週	演習課題				
第3週	色の表示	第18週	過去問題(色彩)				
第4週	色彩心理	第19週	過去問題(色彩)				
第5週	色彩調和	第20週	過去問題(色彩)				
第6週	配色イメージ	第21週	過去問題(色彩)				
第7週	ファッション	第22週	過去問題(色彩)				
第8週	インテリア	第23週	マップ作り				
第9週	過去問題(色彩)	第24週	マップ作り				
第10週	色彩活用として	第25週	マップ作り				
第11週	パーソナルカラーの基本	第26週	過去問題(パーソナルカラー)				
第12週	色のイメージを豊かにする	第27週	過去問題(パーソナルカラー)				
第13週	似合う色の基準を知る	第28週	過去問題(パーソナルカラー)				
第14週	似合う色を客観的に探す	第29週	過去問題(パーソナルカラー)				
第15週	ドレーピング方法	第30週	過去問題(パーソナルカラー)				
評価方法	定期試験、出欠状況、授業態度、提出物を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	◎色彩 ・色彩検定 公式テキスト3級編、カラーカード ◎パーソナルカラー ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト3級[改訂版]						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーション I	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	ファッションイラストによるデザイン情報伝達の向上のためのイラスト力と表現力の上達。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)で時間内に1 体以上必ずイラストを描くといったような繰り返し練習で実技を学ぶ。基本的な描き方やデザインの出し 方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で上達を図る。同時にファッション業界におけるイラストの 必要性や設計としての量産のデザインの理解度を高める。一方、芸術としてのデザイン(コンテストや ファッションショー)も学ぶ。						
到達目標	ファッションイラストの目的や必要性を明確にし、それに見合ったイラストが描けるようになる。同時に、将 来目指す職業への関心を深め、働くことの意義や職業理解を深める。 前期：各コンテスト作品の作成 → 入選をねらう						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション(自己紹介・授業内容の説明・使用資材配布と説明)デザインとは・クロッキー説明 ク ロッキー実践						
第2週	■ 10分間クロッキー ● 業界デザインの役割と説明 模写説明→クロッキー帳に指定モデルを模写						
第3週	■ 10分間クロッキー 8頭身バランスポージング説明→練習①②③						
第4週	■ 10分間クロッキー 8頭身バランスポージング説明→練習①②③						
第5週	■ 10分間クロッキー デザイン出し・発想の練習①						
第6週	■ 10分間クロッキー デザイン出し・発想の練習②						
第7週	■ 10分間クロッキー デザイン出し・発想の練習③						
第8週	■ 10分間クロッキー デザイン出し・発想の練習④						
第9週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
第10週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
第11週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
第12週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
第13週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
第14週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
第15週	■ 10分間クロッキー ファッションデザインコンテスト作品作成						
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳目安→提出物(20)・授業点(30)・テスト(50)						
教科書 教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニック ファッションデザインアーカ						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画業務10年以 上			実務経験のある教員による 授業科目			✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキング I	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要	服作りを学ぶ初歩の段階として平面製図でパターンを作成する方法を基礎から学習していく。						
授業内容	方眼ノートの1/4縮尺の製図より始め、後期では実寸のパターンを作図する。						
到達目標	<p>人体の正確な寸法の測り方から形状を知り、体型の特徴を理解して着やすい服のパターン作りを目指す。</p> <p>パターンメイキングの基礎から実践までを学び、デザイン画に対して作図できる知識を習得する。</p>						
授業計画・内容							
第1週	平面製図(フラットパターン)の知識						
第2週	人体の正確な計測・原型各部の名称						
第3週	文化女子原型身頃1 1/4作図						
第4週	文化女子原型身頃2 1/4作図						
第5週	文化女子原型袖 1/4作図						
第6週	シャツカラーのブラウス1 1/4作図						
第7週	シャツカラーのブラウス2 1/4作図						
第8週	シャツカラーのブラウス3 1/4作図						
第9週	原型のダーツ展開1 1/4作図						
第10週	ボトムスの機能性						
第11週	タイトスカート(基本型)1/4作図						
第12週	タイトスカート(基本型)1/4作図						
第13週	ストレートパンツ(基本型)1 1/4作図						
第14週	ストレートパンツ(基本型)1 1/4作図						
第15週	まとめ						
評価方法	各アイテムの課題提出及び、テスト						
教科書 教材など	文化ファッション大系「ブラウス・ワンピース」「スカート・パンツ」 パターン塾「トップ編」「パンツ編」「ワンピース編」より抜粋						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCAD I	学科名	ファッション			授業方法		演習	
担当教員	向江 かおり	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	アパレルCADの基本的操作を学習し、製図を以て的確に《機能ツールバー》を使いこなし、正確なパターンを作れるように指導する。原型を作る事によって、自分の作りたい服の製図にも挑戦していく。								
到達目標	まずパソコンの使い方…CADに慣れる。『難しいもの』という概念を無くす。								
授業計画・内容									
第1週	アパレルCADについて 基本的な操作方法の説明								
第2週	ハイパーパターンメイキングとは…								
第3週	ポケット・フラップを作ってみる								
第4週	タイトスカート→ ダーツをたたみフレアスカートへの展開								
第5週	↓								
第6週	囲み製図でパターン作成 ラベルやステッチ線の入力方法								
第7週	①ティアードスカート								
第8週	②胸当て付きエプロン→線の引き方								
第9週	③ワンピース→フリップコピーの方法								
第10週	④ヨーク切替スカート→抜き取り方法								
第11週	↓								
第12週	⑤フード付きブルゾン→ カーブルーラーの使い方								
第13週	↓								
第14週	⑥パジャマ(シャツとパンツ)→ コンパスの使い方								
第15週	↓								
評価方法	課題提出 < 授業毎にパターンファイルを提出 >								
教科書 教材など	『AGMS操作テキスト』の中から必要なページを編集して《アパレルCAD》のテキスト作成口								
実務経験	企業でデザイナー・パタンナー経験後、フリーランスで商品企画10年以上				実務経験のある教員による 授業科目			✓	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルソーイング	学科名	ファッション			授業方法	演習	
担当教員	岡本 敏枝	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 授業内容	工業用ミシンを使用して、縫製の基本作業のマスター及び洋服の構造を縫製を通して学習する。 工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、トップスアイテム(シャツ)、ボトムスアイテム(ジーンズパンツ)の縫製を行う。							
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことができる。							
授業計画・内容								
第1週	工業用ミシン、アイロンの使い方							
第2週	直線縫い・カーブ縫いの練習/素材に合わせたアイロンの方法/裁断方法							
第3週	台衿付きシャツカラーの部分縫い							
第4週	工業用パターンの説明/シャツブラウスの裁断							
第5週	シャツブラウス 身頃の縫製							
第6週	シャツブラウス 衿の縫製							
第7週	シャツブラウス 袖の縫製							
第8週	シャツブラウス 組み立て・仕上げ							
第9週	ジーンズとデニムの基礎知識/ジーンズ 裁断							
第10週	ジーンズ 後身頃の縫製							
第11週	ジーンズ 前身頃の縫製(ポケット)							
第12週	ジーンズ 前身頃の縫製(ファスナー付け)							
第13週	ジーンズ 組み立て							
第14週	ジーンズ 組み立て/仕上げ							
第15週	前期まとめ							
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価							
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用							
実務経験	サンプル縫製業務10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCG	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	パソコンを使用し、アパレルに必要なコンピューターグラフィックの機能(基本操作)を学習する。プロジェクターでレッスンファイルを説明しながら教科書に沿って実際にパソコンで練習していく。イラスト画のCG化やポスター・ポップ・ファッションマップなど、企業で必要なイラストや書類作成の作業を挟みながら学習する。						
到達目標	CGで必要な機能を使えるようになる(イラスト画やハンガーイラスト、POP・ポスター・ファッションマップなど、企業で必要な書類を作成できるようになる)						
授業計画・内容							
第1週	CGについて教材や準備説明 Illustratorの基礎知識 (Illustratorとは・パスの構造など)・ファイルの作成・イラレをさわってみよう	第16週	テスト復習・線の設定				
第2週	Illustratorの基礎知識・ファイルの作成の復習・基本操作(作業画面・パネルの操作)・図形の描き方	第17週	線の設定・変形・ブラシの適用				
第3週	図形の描き方(四角形・楕円・多角形・星形)・練習問題	第18週	文字の入力・編集				
第4週	線を描く(直線・曲線)・練習問題	第19週	ハンガーイラスト練習(Pt・Sk)				
第5週	線を描く(直線・曲線)→ペンツールの使用	第20週	ハンガーイラスト練習(Vt・St)				
第6週	線を描く復習・練習問題→ペンツールに慣れる	第21週	ハンガーイラスト練習(Jk)				
第7週	オブジェクトの変形(選択・変形・移動)	第22週	パターン(柄)の作成(ハンガーイラストに入れてみる)				
第8週	オブジェクトの変形(拡大・縮小・反転・シアー)	第23週	課題②:トレーナーのハンガー作成し柄をデザインして3パターン色替えの提案を作成				
第9週	オブジェクトの変形(アンカーポイントとハンドル操作)	第24週	透明の設定(不透明度・フェードアウト)				
第10週	オブジェクトの編集(レイヤーを使う・複製・整列)	第25週	Photoshopを使う(画像の保存形式の違い・編集) illustratorで画像の配置				
第11週	課題①:レイヤーを使ってイラストをトレースして描いてみよう	第26週	課題③:アパレルブランドのイメージポスターを作成				
第12週	オブジェクトの編集練習問題	第27週	アパレルブランドのイメージポスターを作成の続き				
第13週	オブジェクトの合成・クリッピングマスク	第28週	課題④:イメージMapよりコーディネートさせイラストをCG化させる→CG化したものをBodyに着装				
第14週	色の設定・グラデーション	第29週	イメージMapよりコーディネートさせイラストをCG化させる→CG化したものをBodyに着装の続き				
第15週	復習・テスト対策	第30週	復習・テスト対策				
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→提出物(20):授業点(30):テスト(50)						
教科書教材など	Illustrator操作とデザインの教科書 Photoshop操作とデザインの教科書						
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画担当10年				実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	テキスタイル論	学科名	ファッション			授業方法		講義	
担当教員	金子 千恵	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	基本の素材から生地組成、代表的な素材を知る								
到達目標	販売、縫製、デザインに必要な最低限の素材知識を得る								
授業計画・内容									
第1週	自己紹介・他己紹介			第16週	静電気知識				
第2週	繊維とは			第17週	生地サンプル帳を見ながら素材解説1				
第3週	繊維から糸、紡績とは、衣料品ができるまで			第18週	生地サンプル帳を見ながら素材解説2				
第4週	天然繊維(麻、綿)			第19週	生地サンプル帳を見ながら素材解説3				
第5週	天然繊維(絹、羊毛)			第20週	素材リサーチの説明・素材リサーチ				
第6週	化学繊維とは			第21週	素材リサーチのまとめ				
第7週	化学繊維とは2			第22週	素材リサーチのまとめ				
第8週	織物(布帛)			第23週	発表				
第9週	織物(布帛)2			第24週	素材リサーチ				
第10週	編物(ニット)			第25週	素材リサーチのまとめ				
第11週	編物(カットソー)			第26週	素材リサーチのまとめ				
第12週	布地の性質			第27週	発表				
第13週	染色、仕上げ、加工について			第28週	発表				
第14週	テスト対策			第29週	テスト対策				
第15週	前期のまとめ・振り返り			第30週	後期のまとめ				
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)								
教科書 教材など	繊維の種類と加工が一番わかる								
実務経験	OEM,デザイナー歴20年、商業スタイリスト歴8年 商品知識、素材知識あり				実務経験のある教員による授業科目				✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス・販売 I	学科名	ファッション			授業方法	必須・選択	講義	必須
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間				
授業概要・授業内容	<p>・ファッションビジネス能力検定3級(検定月11月)と、ファッション販売能力検定3級(検定月12月)の資格取得を目標に、ファッション業界における基礎的な内容を学ぶ授業を行う。</p> <p>・授業は基本的には講義形式とするが、①講義を受ける②問題集を解く③答え合わせと解説、の手順とする。毎回問題を解く流れを作ることで、実際の検定に向けて試験に慣れていくよう取り組んでいく。</p>								
到達目標	ファッションビジネス能力検定3級、ファッション販売能力検定3級の取得。								
授業計画・内容									
第1週	・各検定の内容、スケジュール説明			第16週	・ビジネス: デザインの定義と特性 ・販売: 売り場づくり				
第2週	・ビジネス: ファッションビジネスの定義と特性 ・販売: ファッション販売知識			第17週	・ビジネス: ファッションコーディネート ・販売: 商品知識				
第3週	・ビジネス: ファッションビジネスの定義と特性 ・販売: ファッション販売知識			第18週	・ビジネス: ファッション商品知識 ・販売: 商品知識				
第4週	・ビジネス: ファッションビジネスの定義と特性 ・販売: マーケティングの基礎知識			第19週	・ビジネス: ファッション商品知識 ・販売: 商品知識				
第5週	・ビジネス: ファッション消費と消費者行動 ・販売: マーケティングの基礎知識			第20週	・ビジネス: 検定対策 ・販売: 商品知識				
第6週	・ビジネス: ファッション消費と消費者行動 ・販売: マーケティングの基礎知識			第21週	各検定対策				
第7週	・ビジネス: アパレル産業と小売産業 ・販売: 販売スタッフの業務			第22週	ファッション販売検定対策				
第8週	・ビジネス: アパレル産業と小売産業 ・販売: 販売スタッフの業務			第23週	ファッション販売検定対策				
第9週	・ビジネス: ファッションマーケティング ・販売: ファッション販売技術			第24週	各講義内容振り返りと後期試験対策				
第10週	・ビジネス: ファッションマーケティング ・販売: ファッション販売技術			第25週	各講義内容振り返りと後期試験対策				
第11週	・ビジネス: ファッションマーチャンダイジング ・販売: ファッション販売技術			第26週	各講義内容振り返りと後期試験対策				
第12週	・ビジネス: ファッションマーチャンダイジング ・販売: ファッション販売技術			第27週	各講義内容振り返りと後期試験対策				
第13週	・ビジネス: ファッション流通 ・販売: 売場づくり			第28週	各講義内容振り返りと後期試験対策				
第14週	・ビジネス: ビジネス基礎知識 ・販売: 売場づくり			第29週	各講義内容振り返りと後期試験対策				
第15週	前期試験			第30週	後期試験				
評価方法	出席率、前・後期試験、授業態度から評価を行い、検定合格者には追加点とする。								
教科書教材など	・ファッションビジネス【I】改訂版 ・ファッションビジネス能力検定試験3級 項目別試験問題・解答集 ・ファッション販売能力検定試験3級公式テキスト ・ファッション販売能力検定試験3級公式問題集								
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年				実務経験のある教員による授業科目				✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー I		学科名	ファッション		授業方法	講義
担当教員	時實 好恵		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	ビジネスの場面に応じた言葉の使い方、電話対応、来客対応など基本的ビジネスマナーの学習。 良好なコミュニケーションや人間関係を構築することの意義や必要性及びビジネスに対する望ましい心 構えや考え方について学ぶ。 授業は主として講義形式で行い、学習内容に応じての演習や実際の事例(事業所実習)に合わせた準 備学習、事後学習を行う。						
到達目標	ビジネスマナーでの学習を出発点とし、校外学習に関する指導、進路の指導、その他の教科・科目とも 組み合わせたキャリア教育としてのコミュニケーション能力の育成。						
授業計画・内容							
第1週	顧客満足・お客さまに満足いただくための表 現		第16週	電話対応⑤(クレーム電話、道案内)			
第2週	好印象を与えるポイント①(表情、動作)		第17週	電話対応⑥(電話のかけ方)			
第3週	好印象を与えるポイント②(身だしなみ)		第18週	電話対応⑦(留守番電話)			
第4週	好印象を与えるポイント③(接客用語、敬語)		第19週	電話対応⑧(FAX、メール)			
第5週	好印象を与えるポイント④(尊敬語、謙譲語)		第20週	サービス接客検定2級対策			
第6週	好印象を与えるポイント⑤(丁寧語、敬語)		第21週	サービス接客検定2級対策			
第7週	好印象を与えるポイント⑥(敬語の演習問題)		第22週	来客対応①(心構え、受付)			
第8週	サービス接客検定3級対策①		第23週	来客対応②(ご案内、席次)			
第9週	サービス接客検定3級対策②		第24週	来客対応③(お茶の出し方)			
第10週	好印象を与えるポイント⑦(間違いやすい敬語)		第25週	訪問のマナー①(訪問の準備、受付)			
第11週	好印象を与えるポイント⑧(敬語の演習)		第26週	訪問のマナー②(応接室)			
第12週	電話対応①(電話の特性、電話話法の基本)		第27週	訪問のマナー③(私宅訪問)			
第13週	電話対応②(電話対応の基本用語)		第28週	冠婚葬祭①(慶事)			
第14週	電話対応③(電話の受け方)		第29週	冠婚葬祭②(弔事)			
第15週	電話対応④(伝言の受け方)		第30週	冠婚葬祭③(その他贈答)			
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル、びんせん、封筒						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習 I	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	内田 洋子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	OfficeソフトのEXCEL・WORDの基本操作を学ぶ。 授業は、講義・練習問題・検定練習を主に行う。各人の能力に合わせた練習をすることにより、さらに上の作業ができるように導く。						
到達目標	PCの基本操作を身に着け、WORD・EXCELでの基本的なファイル作成ができるようにする。 日本情報処理検定協会主催表計算検定・日本語ワープロ検定を取得する。						
授業計画・内容							
第1週	パソコンの基本操作	第16週	表計算検定練習				
第2週	EXCEL概要 印刷 保存	第17週	WORDの基本操作				
第3週	EXCELの基本操作	第18週	書式設定				
第4週	書式設定	第19週	書式設定				
第5週	計算式	第20週	表の操作				
第6週	関数式	第21週	表の操作				
第7週	関数式	第22週	表の操作				
第8週	データベース機能 基本操作	第23週	ビジネス文書作成				
第9週	表計算検定練習	第24週	オブジェクトの挿入・操作				
第10週	表計算検定練習	第25週	ワープロ検定練習				
第11週	表計算検定練習	第26週	ワープロ検定練習				
第12週	表計算検定練習	第27週	ワープロ検定練習				
第13週	表計算検定練習	第28週	ワープロ検定練習				
第14週	表計算検定練習	第29週	ワープロ検定練習				
第15週	表計算検定練習	第30週	ワープロ検定練習				
評価方法	定期試験・課題提出状況・出席状況・授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	FOM出版 情報リテラシー入門編 Windows10 Office2016対応						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	キャリアプログラム	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	キャリアセンター	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本マナーである、挨拶・返事、身だしなみ、立ち居振る舞い、言葉遣いなどを全体で習慣化できるよう、訓練する。挨拶訓練は毎回行い、学科集合授業も実施する。</li> <li>・主体的な就職活動ができるよう自己理解・仕事理解を深め、面接・グループディスカッション等の実践訓練を行い、就活スキルを磨く。また、職種研究や職業人の講話を通して、求められる人材や能力を研究した上で意思決定を行える材料を増やしていく。</li> <li>・ワークを中心とした自己分析を行い、他者理解も深めることにより、相乗効果として、コミュニケーションスキルの向上を図る。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く目的・社会人としての基本的マナー・マインド・倫理感を体得し、社会で通用する人間力を養う。</li> <li>・OBCで学ぶ意義や目的を考えるとともに、過去・現在について客観的に自己分析し、学生生活や将来につながる自己理解を深め、キャリアプランを立てる。</li> <li>・職業への理解や業界での働き方を学び、将来の意思決定を行う。</li> </ul>						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション (授業の受け方、目的、エンployアビリティ)	第16週	【キャリアデザイン】仕事理解(業種と職種)、 仕事研究について				
第2週	【キャリアデザイン】社会で必要とされる力 社会人基礎力Ⅰ	第17週	【就職スキル】グループワーク・グループディス カッションⅠ				
第3週	【キャリアデザイン】社会で必要とされる力 社会人基礎力Ⅱ	第18週	【就職スキル】グループワーク・グループディス カッションⅡ				
第4週	【社会人マナー】第一印象、笑顔、姿勢、お辞儀、 挨拶、返事、身だしなみ、クッション言葉Ⅰ	第19週	【キャリアデザイン】職業人講話Ⅰ				
第5週	【社会人マナー】第一印象、笑顔、姿勢、お辞儀、 挨拶、返事、身だしなみ、クッション言葉Ⅱ	第20週	【キャリアデザイン】職業人講話Ⅱ				
第6週	【キャリアデザイン】自己理解 好きなこと・嫌 いなことⅠ	第21週	【就職スキル】企業訪問について				
第7週	【キャリアデザイン】自己理解 好きなこと・嫌 いなことⅡ	第22週	【キャリアデザイン】自己理解 キャリアアン カー				
第8週	【キャリアデザイン】自己理解 長所・強みⅠ	第23週	【キャリアデザイン・就職スキル】自己理解振り 返し、応募書類への活かし方				
第9週	【キャリアデザイン】自己理解 長所・強みⅡ	第24週	【キャリアデザイン・就職スキル】エントリー シートについて				
第10週	【キャリアデザイン】自己理解をもとにグルー プワーク(自分を紹介するための書く力・話す力)	第25週	【就職スキル】面接試験対策Ⅰ				
第11週	【キャリアデザイン】就活の流れ・スケ ジュールを立てる	第26週	【就職スキル】面接試験対策Ⅱ				
第12週	【就職スキル】電話	第27週	【就職スキル】面接試験対策Ⅲ				
第13週	【就職スキル】オンライン説明会・セ ミナーの受け方、就活サイト活用法	第28週	【就職スキル】志望動機の考え方、お礼状・郵 便について				
第14週	【就職スキル】メールのマナー	第29週	【就職スキル】求人票の見方、求人の探し方				
第15週	前期の振り返り・夏季休暇課題について	第30週	【キャリアデザイン】授業の振り返り、キャリア プラン、春季課題について				
評価方法	出席率(40%)、提出物(40%)、授業への積極的な参加態度(20%)						
教科書 教材など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ごとに資料配布→ファイリングし、就職活動時に利用。</li> <li>・就職ハンドブック</li> </ul>						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーションⅡ	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	ファッションイラストによるデザイン情報伝達の向上のためのイラスト力と表現力の上達。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)で時間内に1体以上必ずイラストを描くといったような繰り返し練習で実技を学ぶ。基本的な描き方やデザインの出し方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で上達を図る。同時にファッション業界におけるイラストの必要性や設計としての量産のデザインの理解度を高める。一方、芸術としてのデザイン(コンテストやファッションショー)も学ぶ。						
到達目標	ファッションイラストの目的や必要性を明確にし、それに見合ったイラストが描けるようになる。同時に、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意義や職業理解を深める。						
授業計画・内容							
第1週	■ 10分間クロッキー オリエンテーション ビギナーズ超速マスター(p4-p11)						
第2週	■ 10分間クロッキー プロポーション練習 ビギナーズ超速マスター(p12-p23)						
第3週	■ 10分間クロッキー プロポーション練習 ビギナーズ超速マスター(p25-p35)						
第4週	■ 10分間クロッキー プロポーション練習 ビギナーズ超速マスター(p47-p58)						
第5週	■ 10分間クロッキー パーツ練習 ビギナーズ超速マスター(p47-p51/p76-p98)						
第6週	■ 10分間クロッキー プロポーション応用・ヌードモデル①						
第7週	■ 10分間クロッキー プロポーション応用・ヌードモデル②						
第8週	■ 10分間クロッキー 着装練習 ビギナーズ超速マスター(p115-p120)						
第9週	■ 10分間クロッキー 写真を見て描く① ビギナーズ超速マスター(p170～)						
第10週	■ 10分間クロッキー 写真を見て描く② ビギナーズ超速マスター(p173～)						
第11週	■ 10分間クロッキー 写真を見て描く③ ビギナーズ超速マスター(p175～)						
第12週	■ 10分間クロッキー 着色説明・基本編 ビギナーズ超速マスター(p138-p144)						
第13週	■ 10分間クロッキー 着色説明・応用編 ビギナーズ超速マスター(p145-p148)						
第14週	■ 10分間クロッキー 柄表現 ビギナーズ超速マスター(p138-p144)						
第15週	■ 10分間クロッキー ファッション誌よりモチーフを選び模写・授業まとめ						
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳目安→提出物(20)・授業点(30)・テスト(50)						
教科書教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニク ファッションデザインアーカ						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画業務10年以上			実務経験のある教員による 授業科目			✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	接客コミュニケーション I	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	赤瀬 義樹	学年・学期	1年・後期	時間数	30時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	接客ロールプレイングを通して販売実務の基礎技術を身につける						
到達目標	卒業後、新入社員として店頭に立った際、お客様のニーズの聞き出しから商品のご案内を失礼なく行えるレベルの技術、知識の習得を目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	小売業の接客について						
第2週	待機～あいさつ						
第3週	アプローチ①						
第4週	アプローチ②						
第5週	ニーズの聞き出し①						
第6週	ニーズの聞き出し②						
第7週	商品提案①						
第8週	商品提案②						
第9週	フィッティング対応①						
第10週	フィッティング対応②						
第11週	クロージング						
第12週	レジ対応						
第13週	お見送り						
第14週	ロープレ発表会						
第15週	ロープレ発表会						
評価方法	課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書 教材など							
実務経験	・アパレル業界にてEC販売の経験1年7年			・同じく業界にて接客販売歴		実務経験のある教員による 授業科目	✓



## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルマーチャンダイジング I	学科名	ファッション			授業方法	演習	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	VMDの重要性を理解し、店舗における空間演出全般の基礎知識、技術を学ぶ。 また、実際にVMDを踏まえた売り場づくりと発表をグループで協力して行い、アパレル業界に出てから活かせる知識・技術に繋げていく。 授業は講義形式、演習形式で行う。							
到達目標	店舗におけるVMDの重要性を理解し、空間演出を行うことのできる知識・技術を身に付ける。							
授業計画・内容								
第1週	VMDとは							
第2週	店舗の環境づくり							
第3週	店舗の環境づくり							
第4週	マネキン・什器の取り扱い							
第5週	ディスプレイ方法・技法							
第6週	グループ分けとVMD製作							
第7週	業態別VMDについて							
第8週	業態別VMDについて							
第9週	クリスマスディスプレイ製作							
第10週	マーチャンダイズプレゼンテーション							
第11週	マーチャンダイズプレゼンテーション							
第12週	マーチャンダイズプレゼンテーション							
第13週	VMD製作							
第14週	VMD製作と発表							
第15週	まとめ							
評価方法	出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。							
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験3級公式テキスト 改訂版							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションコーディネート	学科名	ファッション			授業方法	講義	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	ファッション販売におけるコーディネート提案に必要な基礎知識を身に付ける。アイテム別、テイスト別、年代別などを踏まえたコーディネートを学習する。また、マッピング製作やスタイリング製作、コーディネートプレゼンを行い、コーディネートの表現力・提案力を養う授業とする。 授業方法：講義形式・作品製作と発表形式とする。							
到達目標	コーディネート提案時に必要な基礎知識を身に付け、お客様のニーズに合ったコーディネート提案が出来るレベルを目指す。							
授業計画・内容								
第1週	授業内容の説明。(マッピング製作・スタイリング製作・コーディネートプレゼンの概要・スケジュール等を説明)							
第2週	ファッションコーディネートの基礎知識							
第3週	ファッションコーディネートの基礎知識							
第4週	マッピング製作(グループ)と発表							
第5週	アイテム別、テイスト別、年代別の衣服の流れ							
第6週	アイテム別、テイスト別、年代別の衣服の流れ							
第7週	アイテム別、テイスト別、年代別の衣服の流れ							
第8週	スタイリング製作(グループ)と発表							
第9週	プレゼンテーションについて							
第10週	マッピング製作							
第11週	スタイリング製作							
第12週	製作物プレゼンテーション準備							
第13週	プレゼンテーション発表							
第14週	試験対策							
第15週	後期試験							
評価方法	出席率、課題提出、期末試験、授業態度から評価を行う。							
教科書 教材など	ファッションビジネス【I】改訂版							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCADⅡ	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	向江 かおり	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	アパレルCADの基本的操作を学習し、製図を視て的確に《機能ツールバー》を使いこなし、正確なパターンを作れるように指導する。原型を作る事によって、自分の作りたい服の製図にも挑戦していく。						
到達目標	まずパソコンの使い方・・・CADに慣れる。『難しいもの』という概念を無くす。						
授業計画・内容							
第1週	スタイルブックからの囲み製図						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週	▼						
第7週	複合機能 操作説明						
第8週	ボタンホール						
第9週	ピンタック						
第10週	ギャザー等						
第11週	縫い代付け 操作説明						
第12週	ラベル入力						
第13週	コード変更						
第14週	パターン入力						
第15週	デジタイズの使い方説明						
評価方法	課題提出 < 授業毎にパターンファイルを提出 >						
教科書教材など	『AGMS操作テキスト』の中から必要なページを編集して《アパレルCAD》のテキスト作成口						
実務経験	企業でデザイナー・パタンナー経験後、フリーランスで商品企画10年以上			実務経験のある教員による授業科目			✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキングⅡ	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要	服作りを学ぶ初歩の段階として平面製図でパターンを作成する方法を基礎から学習していく。						
授業内容	方眼ノートの1/4縮尺の製図より始め、実寸のパターンを作図する。						
到達目標	<p>人体の正確な寸法の測り方から形状を知り、体型の特徴を理解して着やすい服のパターン作りを目指す。</p> <p>パターンメイキングの基礎から実践までを学び、デザイン画に対して作図できる知識を習得する。</p>						
授業計画・内容							
第1週	自分のサイズにて原型作成(実寸)						
第2週	タイトスカートの展開(実寸)						
第3週	フレアスカート(実寸)						
第4週	フラットパターンメイキング実技(フラットカラー)						
第5週	フラットパターンメイキング実技(台衿付きカラー)						
第6週	フラットパターンメイキング実技(袖)						
第7週	フラットパターンメイキング実技(身頃)						
第8週	フラットパターンメイキング実技(シャツブラウス)①						
第9週	フラットパターンメイキング実技(シャツブラウス)②						
第10週	フラットパターンメイキング実技(シャツブラウス)③						
第11週	ワンピース(パネルライン)(実寸)						
第12週	ワンピース(プリンセスライン)(実寸)						
第13週	ジャケット(実寸)①						
第14週	ジャケット(実寸)②						
第15週	まとめ						
評価方法	課題提出・出席率・定期試験結果						
教科書 教材など	文化ファッション大系「ブラウス・ワンピース」「スカート・パンツ」 パターン塾「トップ編」「パンツ編」「ワンピース編」より抜粋						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	縫製技術	学科名	ファッション			授業方法	実習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	デザイン性のある作品を形にするためには基本となる縫製技術と衣服の構造理解が必要となる為、基本パターンの展開から作られたファーストパターンを使用し、基本の縫製工程に沿った手順で創作作品製作を行う。						
到達目標	企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第2週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第3週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第4週	ファッションコレクション創作作品製作 (パターン展開)						
第5週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第6週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第7週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第8週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)						
第9週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断)						
第10週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第11週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第12週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い)						
第13週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第14週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第15週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	サンプル縫製歴5年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレル技術	学科名	ファッション			授業方法	演習	
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 授業内容	ファーストパターン、工業用パターンの基礎を理解し、JIS記号、縫い代付け、グレーディング、マーキングの知識を学ぶ。工業用パターンや成人女子用衣料サイズの理解を深めることでより良いアパレル製造企画を行うことができる デザインシャツを実寸サイズで原型からの展開を行い、ファーストパターンの作成、ピンワーク、縫製までを行う							
到達目標	パターンメイキング技術検定試験3級レベルのアパレルアイテムデザインから原型を使用し、ファーストパターンを作成し、縫製することができる。							
授業計画・内容								
第1週	既製服の基礎知識/既製服と注文服の違い/パターン用語							
第2週	人体とパターンメイキング/既製服の寸法/体型理解							
第3週	工業縫製とパターン							
第4週	工業用パターン知識① (JIS記号)							
第5週	工業用パターン知識② (縫い代と角処理)							
第6週	工業用パターン知識③ (デザイン展開)							
第7週	工業用パターン知識④ (パターン修正)							
第8週	フラットパターン実技①							
第9週	フラットパターン実技②							
第10週	フラットパターン実技③							
第11週	ピンワーク							
第12週	縫製実技①							
第13週	縫製実技②							
第14週	縫製実技③							
第15週	縫製実技④							
評価方法	提出物、出席、授業態度、試験点数を総合的に評価							
教科書 教材など	パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック改訂版 製図用具一式 縫製道具一式							
実務経験	サンプル縫製歴5年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓